

愛大・ESDラボ/愛媛大学教職大学院 主催  
NITS（教職員支援機構）・教職大学院等コラボ研修  
プログラム支援事業

# 学びのコミュニティ づくりを考える

## 内から外へ 外から内へ

学校内外の教師の学びを創り出す  
ポイントとは

軽井沢風越学園校長・軽井沢風越ラーニング  
センターの岩瀬直樹さんを講師に迎え、実例を  
もとに、学びのコミュニティづくりを創発していく  
ワークショップ形式の研修です。

学校で子どもたちとの日常をより良くしていくた  
めには？自分自身を成長させるための仲間づく  
りのコツとは？ 学びの環境を創りたい人は、ぜ  
ひご参加ください！



子どもの学び  
にも生かせる  
内容満載！

### 会場 しまなみアースランド学習棟

〒794-0051 愛媛県今治市高地町2丁目乙429-1

日時 2025年1月26日（日）  
14:00～17:00（受付13:30～）

定員 40名（申込先着順）

参加条件 主体的な学びや研修について学びたい方であ  
れば、どなたでもご参加いただけます。

40代以下の方、経験年数の浅い方の積極的な  
ご参加を期待しています。

参加料金 500円（受付でお支払い下さい）

申込先 QRコードから  
お申し込みください。

<https://forms.gle/o4jHs9Bz8PNeHsmd9>



### プログラム

【第一部】 学びの場づくりトーク～チャレ  
ンジ中の実践から考える～

【第二部】 いわせんと考える外の風を  
呼び込む学びの仲間づくり

【第三部】 フィードバック・リフレクション

※当日の都合により内容は変更となる場合があります。



・JR予讃線「今治駅」⇒ せとうちバス（松山方面）約10分  
（200円）⇒ 「矢田口」バス停下車 ⇒ 徒歩 約20分（しま  
なみヒルズ方面）

・車でお越しの場合⇒ 今治ICから北方向15分 無料駐車場

お問い合わせ **愛大・ESDラボ事務局**

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3 愛媛大学教育学部 教育臨床講座内

担当: 藤原 一弘（愛媛大学教育学部） E-mail [fujwara.kazuhiro.xb@ehime-u.ac.jp](mailto:fujiwara.kazuhiro.xb@ehime-u.ac.jp)



愛大・ESDラボ

検索

<https://www.xxxx.xxxxx.com>

どんな子どもにも幸せな子ども時代を過ごしてほしい。遊びが学びへとつながっていく、この人間の自然な育ちを大切にしたい学校をつくりたい。そうした思いをベースに私たちは、3歳から15歳までが一つの校舎で学ぶ「軽井沢風越学園」を2020年4月に開設しました。

私たちは、講義中心の一斉授業・画一的なカリキュラム・固定的な学級編成等に代表されるような従来型の学校教育に限界を感じている一方で、子ども自身と公教育の可能性を信じています。自分はどんなことに幸せを感じるのだろうか、また自分以外と一緒に生活する仲間や生き物・自然を含めて、幸せになるってどういうことだろうか、と考え続けてもらいたいという願いがあります。

軽井沢風越学園は、子どもも大人も「つくる」経験を、じっくり、ゆったり、たっぷり、まざって積み重ねていきます。本気で手間をかけて「つくる」ことに没頭し、ときには不安や不安定さを味わいながら「つくる」ことに挑戦していきます。私たちは子どもこそがつくり手であることを信じています。

ここでいう「つくる」は物理的なものや学習の成果物だけにとどまりません。安全・安心な場を自分たちでつくる、学びをつくる、自分たちの学校をつくる、コミュニティをつくる、仕組みをつくる、ルールをつくる、自分をつくる。つまり、「わたし(たち)の未来をわたし(たち)でつくる」冒険をするのです。子どもたち、スタッフ、保護者、地域の方々など、軽井沢風越学園では誰もがづくり手です。「つくる」ことを通じて、「自由に生きる」ということと「自由を相互に承認する」ということを繰り返して試していきます。そうすることで、1人ひとりが幸せになり、幸せな社会をつくって

いくのです。

(引用：風越学園HP <https://kazakoshi.ed.jp/>)



## 講師紹介【岩瀬直樹さん】

北海道札幌市出身。東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了。埼玉県内の公立小学校教諭として、4校で22年間勤め、学習者中心の授業・学級づくりに取り組む。2015年に退職後、東京学芸大学大学院教育学研究科 教育実践創成講座 准教授として就任。学級経営、カリキュラムデザイン等の授業を通じて、教員養成、現職教員の再教育に取り組んだ。

2016年12月、軽井沢風越学園設立準備財団設立に参画し、2019年10月学校法人軽井沢風越学園設立。2020年より軽井沢風越学園校長。2022年5月軽井沢風越ラーニングセンターを開所し、スクールベースの教師教育に挑戦している。

(主な著作)

『増補改訂版『振り返りジャーナル』で子どもとつながるクラス運営—信頼ベースのクラスをつくる最高のツール』(学而出版 2024年) (共著)

『シンプルな方法で学校は変わる 自分たちに合ったやり方を見つけて学校に変化を起こそう』(みくに出版 2019年) (共著)

『せんせいのつくり方“これでいいのかな”と考え始めたわたしへ』(旬報社、2014年) (共著)

## 軽井沢風越ラーニングセンター

子どももおとなもづくり手 大人も学び続ける

軽井沢風越学園は、2022年5月に「軽井沢風越ラーニングセンター」(<https://kazakoshi.ed.jp/klc/>)を開所しました。開校4年目を迎えて、「子どももおとなもづくり手であること」、「おとなも学び続けること」の実現に向けて、3つの目標を掲げています。また、その目標を達成するために、①スタッフ研修/実践ラボ・実践研究事業と②自治体連携事業を行うことで、スクールベースの強みを生かした理論と実践を往還した大人の学びの可能性を追求します。

ラーニングセンターの3つの目標

1. 「学習者中心の学びのための、スクールベースの教師教育プログラム」の開発

2. プロジェクト型学習による探究的な学びをつくるために必要な、教師の力量形成の道すじを明らかにする

3. 風越学園スタッフの実践・研究の推進

(軽井沢風越学園HPより)

## 【確認・留意事項 (必ず確認・了承の上申込をしてください)】

- ① 本研修会は、申込フォームによる先着順で申込を受け付けます。(定員に達した時点で、申し込みを締め切ります。)
- ② 当日受付にて参加費500円を徴収します。できるだけお釣りの無いようにご準備ください。
- ③ アースランドには駐車場もございます。施設のルールに従って駐車ください。
- ④ アースランドは環境に配慮した施設のため、暖房設備は最小限になっています。防寒着などを準備し、ご自身での対策をお願いします。
- ⑤ 研修会当日は、施設スタッフ及び研修会担当者の指示に従ってください。研修会時に起こった事故、怪我、トラブル等に関しては主催者及び講師は一切の責任を負いません。

※ 本研修会は、JSPS科研費 22K02576の助成及びNITS (教職員支援機構)・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業の助成を受けて実施します。



科研費  
KAKENHI